

# 市民活動支援基金助成事業交付団体

市民活動推進協議会の審査を経て、9団体への助成を決定しました。この事業は、市民の皆さんからの寄附金及びふるさと納税を財源としています。

問い合わせ／自治振興課 市民協働推進担当（内線3111）

令和6年度助成団体一覧表

（順不同）

No.	団体名	事業名	事業概要	交付額(円)
1	ハッピーそうらん騎士団	演舞用品整備事業	演舞に必要な装備品を購入し、講演回数 の増強、より質の高い演舞のための質的 向上を図る。また、伝統芸能の主役とし ての成果を上げ、地域の活性化に取り組 む。	150,000
2	天文サークル いちばんぼ し	太陽観測専用望遠鏡の設置	天体観望会といえば、主に夜間のイベン トになるが、太陽観測専用の望遠鏡を導 入することで、観望会の開催時間帯を昼 間にも拡大することができる。	132,000
3	こうのす国際交流市民の会	日本語ボランティア養成および 日本語学習者発表・お国紹介	これまで外国籍の人たちにボランティア で日本語を教えていたが、専門の講師の 講習を受け、『日本語が初めての人た ちにやさしい日本語学習』の教え方を学 び、現在の日本語教育の現状を認識す るとともに日本語教室に役立てていく。	98,346
4	鴻巣グリークラブ	鴻巣グリークラブ第19回定期演 奏会	他の合唱団体も招き開催する演奏会。男 声合唱のソフトな音質と重厚なハーモ ニーを楽しんでいただくことで、地域社 会の音楽文化が向上するように活動を展 開していく。グリークラブの知名度向上 のため商業施設ミニコンサートや施設訪 問演奏会を実施し、その際に定期演奏会 の告知、チラシ、入場券を配布する。	150,000
5	こじまRC!	ランニング教室開催事業	会員規模50名以上を目指し、市内の小・ 中学生を対象にランニング体験会を開催 する。	120,000
6	こころのカフェの会	ひきこもりの方の外出体験支援 事業	会発足から4年間、月1回中央公民館で食 事を提供し、音楽鑑賞、絵手紙、講演を 聞く等の活動を行った結果、当事者同士 での連絡や交流が生まれている。この横 のつながりを基本に日帰りのバス旅行を 計画。ひきこもりの方は1人では遠出する ことは極めて難しいが、その可能性を開 きたい。このような実績を積み重ね、こ ころのカフェの常設の場を目指したい。	118,550
7	鴻巣市障がい者団体・支援 団体連絡協議会	障がい者理解を求める映画上映 会	日々の定例会においては、加盟する団体 の障がい形態による困難なことを共有す ることをメインに定例会を開催してい る。今回は、市民に障がい者理解を求め ることを目的に映画上映会を開催する。 また、映画上映会への来場者に「イエ ローリボン」（障がいのある人々の社会 参加を推進していくためのシンボル）を 渡し、普及啓発を図る。	55,000
8	鴻巣市日中友好協会	「柿沼陽平氏講演会及び中国映 画上映会」	前年度の事業では、中国の芸能・エンタ メ業界をテーマにした講演を行い、家族 愛をテーマとした映画の上映を行った。 今回は、①中国古代史（経済史・貨幣 史）研究者で、早稲田大学文学術院教 授の柿沼陽平氏による講演。②中国医薬 業界に変革をもたらした実際に起きた事 件を描いた映画「薬の神じゃない！」の 上映を行う。また、埼玉県日中友好協 会、県内の日中友好協会の会員につい ても、会員料金として多く参加いただき、 友好活動の横展開のきっかけにしてい きたい。	120,000
9	不登校ひきこもりを考える 親の会鴻巣	「地域の力で、不登校の親子を 孤立させない親の会」事業	地域の支援団体等に協力いただき「学習 会・交流会」を開催したり、父親を対象 とした「おやじの会（仮称）」、年齢別 の親の会を開催。パルシユレ体験会や 季節の企画を行い、子どもの「体育館遊 びの会」事業を拡充し、より多くの子 が参加しやすい形にする。	66,934